

いけだごのみ

vol.5



おかわり！
気持ち多めで！



読者モデル♥池田町在住 木もくレンジャーズの吉田さんと上杉さん

池田の秋に



萌ゆるボーイズ

池田百科事典

ボーイ

Boy

幾つになっても秋の空を舞う赤とんぼを追う少年のように、キラキラとした青春の目を持っている男性。

常にチャレンジ精神を忘れず、情熱的に“いま”を楽しんでいる男性。

木こりボーイ
いちおし!



のたけの

紅葉の季節到来!!

池田町の面積の約90%は、森だ。足羽杉をはじめ、ブナ・ミズナラなどとても豊かな池田の森。そこには、森を大事に育て、手入れをしているイケメン「木こりボーイ」たちの姿がある。今秋は、そんな木こりボーイたちの背中に魅せられながら、池田のカラフルな森へドライブに出かけてみよう!

(紅葉の時期: 10月下旬~11月上旬見込み)

オスナ
紅葉スポット1

志津原エリア Map1



恋愛のパワースポット「かずら橋」近辺の遊歩道。
上から見ても下から見ても見事。



池田の森を守るボーイ



普段、何気なく目にして山や森。そこには、森を手入れし、育てている熱き青年たちの存在がそこそそ。彼らの世界をのぞいてみよう!

木もくレンジャーズ



「毎日が、感動。男冥利につきる」。木こりボーイは言う。常に危険が伴う山での仕事は、大げさでなく、「命懸け」。「誰もしない」、「誰でも」ができない仕事をする事で、必要とされていることに誇りがある。

木こりボーイの仕事は、様々だ。ただ、どの仕事もすぐには成果がでない。「実際に、今手入れをしている木は、おじいちゃんのおじいちゃんが植えて育ててきた木。自分の植えた木が誰に切られるかわからない。そんな世界。」子を想い、孫を想い、世代を超えた思いやりや繋がりがあってこそ、木こりワールド。



山の密かな楽しみ

天然なめこ見つけ!



ワリ坊ヤシに会える!



山の水うまい!

(株)木もくレンジャーズ Map4

☑池田町小畑24-4-1 ☎8:00~17:00
☎0778-44-6008 ☎日曜日



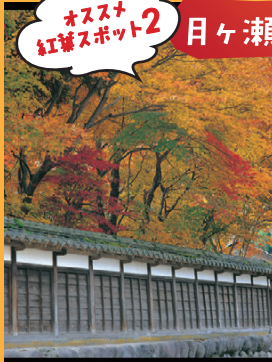
「森林の木を伐採すると、自然破壊であるという単純な考えを持つ人もいる。でも、森は木を“植えるひと⇒育てるひと⇒切るひと⇒使うひと”の循環があって成り立つものなんだよ。山を手入れするから、山は生きる。」萌ゆる山に目を細めながら、語る木こりボーイたち。ところで、池田町で育った杉は、「足羽杉」としてブランドの一つとして市場に出るが、中でもその質はトップレベルだという。

木の楽しみ方



オスナ
紅葉スポット2

月ヶ瀬エリア Map2



稲荷方面から、志津原へ向かう道沿いに出逢う風景。通る者もの万人が、納得の美しい姿。



オスナ
紅葉スポット3

金貝谷峠 Map3



梅田庭園の横を入っていく町道をひたすらくねくねく、池田を一望できる、地元人でも知らない秘境スポット。



木こりボーイから
谷崎さんへ

パントンタッチ

池田の木を加工するボーイ

手作り家具工房 **かな**

「ものづくり」が好きな谷崎さんは、東京から移住。「木は、世代が代わっても何度でも再生で新しい形に変えることができるから、面白い。これからは、想像以上のものを作ってお客様を驚かせたい!」ぜひ、工房へお立ち寄りください♪

Map5

池田町松ヶ谷15-14
☎0778-44-7370
営10:00~17:00
休不定休



木こりボーイから
野瀬さんへ

パントンタッチ

池田の木で遊ぶボーイ

志津原キャンプ場

「町内の身近にある間伐材を使って、来てくださったお客様に、より楽しんでほしい!」という想いで、手作りのツリーデッキや、シーソー、ブランコを作る野瀬さん。「紅葉萌ゆるキャンプ場で、BBQやピクニックは、最高!」

Map6

池田町志津原28-16
☎0778-44-7474
営4月上旬~11月下旬(冬期間閉鎖)
休毎月第1・3火曜日(繁忙期無休)



小童の
秘密基地



木こりボーイから
山口さんへ

パントンタッチ

池田の木を活かすボーイ

ペレットストーブ
話スストーブ **JASTY**

ペレットストーブや薪ストーブの製作に取り組んで、12年。「山の木を“使って守る”」森林保全を考え、池田町での「木の駅プロジェクト」に関わっている。10月の「食の文化祭」では、山ガールにも人気の新割り体験なども開催予定!

Map7

池田町市21-22
☎0778-44-7411
営8:30~17:30
休土曜日



米斗理くん

部屋
くん



お米一筋!池田一筋!!

お米ボーイの新米話

「池田のお米は、違う!」そう、池田町は、福井県の中でも恵まれた環境を活かした有数の米どころとして知られ、その旨さは有名です。平成18年より「生命に優しい米づくり運動」を提唱し、野菜だけでなくお米も有機栽培に取り組み、町独自の認定制度も確立されています。そんな池田町で、お米づくりに励む2名の若手注目お米ボーイをご紹介します!!

「自分でお米を作って、それを直接お客様の手へ渡して喜んでもらえたときが一番嬉しい。」

5年前に広島県から池田町へ移住してきたお米農家の「社長」丸石くんは、その目を輝かせる。数少ない若手農家として、期待されている。何しろ初めてのことだらけ。初めて一人でトラクターを使う日に、早速ドブにはまってしまい、先輩仲間に救出してもらったり、田んぼをイノシシや野生動物から守るための電気柵にあたって、「ウツギゃ〜」となったり…「何事

も失敗して成長するんだぞ」という先輩たちの優しい心に支えられている毎日だ。

米づくりは「一人ではできない」、地域の土地や住民と密着している仕事。お米作りをしているからこそ、地元と溶け合う楽しさを感じている。できたての新米に、池田の有機卵をのせた「卵かけごはん」にして食べるのが、丸ちゃん流の一番幸せな食べ方だそうです。



池田のお米ボーイ

丸石純一君

☎ 090-4652-9676

Facebook
Junichi maruishi で検索!

+α ご飯ダイスキ 池田美人の米知識

Q お米って高い??



A 池田町産コシヒカリ(特別栽培米)お茶碗一杯 約46円
一般的な市販のパン(惣菜パン・菓子パン) 約60~150円

お米ボーイおすすめ

池田町の「お米」が



「信頼できる生産者」が
つくる「地元産」の食材を
手作りするオーガニック
料理のお店。
■池田米と池田牛カレー
1,100円(税込)



池田町の有機栽培「もち米」をふんだんに活かした季節のお昼膳は女性に大人気。
■季節のお昼膳
800円(税込)

Rico café & space

☑ 福井市春日 2-2-4
☎ 0776-36-9996
営 11:30-15:00・18:00-22:00
金~土は 24:00まで
休 月・日曜日



おもちの母屋

☑ 池田町稲荷
☎ 0778-44-8338
営 11:00-16:00 ランチ14:00まで
休 月曜日



Map8

池田のお米は、ココが違う!



気温差

夏の昼と夜の気温差は、約15度。この気温差が、一味違う“甘み”に変わる。



有機肥料

肥料は、町全体で取り組んで作っている有機肥料を使用。

池田のお米農家さんは、常に「食べていただく」相手を考え、愛情を手間にかけて、日々米づくりに専念。



愛情



味の深み

お米本来の味が深いから、おかずがなくても何杯でも食べられる!



池田のお米ボーイ

伊藤なほみ君

☎ 0778-44-6593

✉ koyukimy@mx.fctv.ne.jp

小さい頃から、無農薬無化学肥料の米づくりに励む「オヤジ」の背中を見て育ってきたなほみ君。学校の休みがある度、同世代が遊んでいるのを横目に、父親の田んぼ仕事を手伝ってきたという。

「米づくりって、面白い!」そうやりがいを感じ、オヤジの背中を追って本格的に米づくりを始めた年が、皮肉にも福井豪雨のあった2004年。1/3の田んぼが被害に…。

しかし、そんな時だからこそ、通年お米を購入して下さるお客様や、家族のみんなの支えが、前に進む大きな力となった。

坂から機械ごと転げ落ちてしまったり、お米ともち米の稲を間違えて植えてしまったり…、色々な失敗を経験しながら、息子なほみ君は、たくましくオヤジの想いを紡いでいる。

+α

ご飯大好き 池田美人の米知識



Q ご飯とパン、どちらがヘルシー??



A お茶碗一杯の方が、食パン1枚より低カロリー。その上、お米(白米)は美肌をつくるビタミンB2や、細胞や血管の若さを保つビタミンEなど、様々な栄養価が高い。

食べられるお店



池田で捕れたイノシシや、鮎の料理など山の恵みをふんだんに活かした里山料理は、超オススメ!
■しちゃんカレー
700円(税込)



10種類以上の小鉢から、好きなものを選んで食べるスタイル。大人も子供も楽しめる!
1小鉢108円(税込)~。

喫茶香

■池田町谷口

☎ 0778-44-6952

営 9:30-20:00

休 不定



Map9

こってこていけだ「村の食堂」

■池田町稲荷

☎ 0778-44-8050

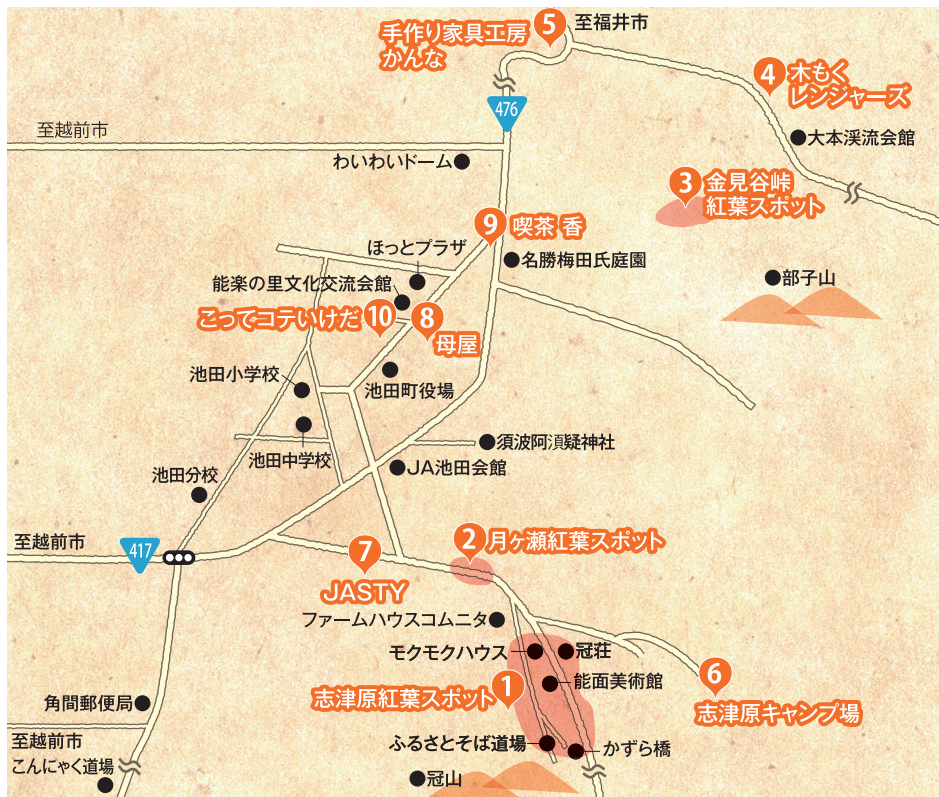
営 11:00-16:00 ランチ14:00まで

休 第2・4木曜日



Map10

いけだごのみマップ



いけだのイベント情報

いけだエコキャンドル2014

日時／9月27日(土) 18時着火
場所／お祭り広場
今年10周年1年かけて町民と共にごできることを少しずつ持ち寄り、当日灯りにします。ぜひ、あなたの心を池田に灯りにしてください。
いけだエコキャンドル実行委員会事務局
お問合せ／TEL.0778-44-8060

いけだ食の文化祭月間

日時／10月中の土日祝日
場所／池田町全域
1ヶ月を通して、池田町の旨いものを食べ歩きできます!また、毎週日曜日には食にまつわる体験(限定人数・要予約)をご用意しています。
食の文化祭実行委員会
お問合せ／TEL.0778-44-8008

熱帯雲海独占めツアー

日時／11月上旬予定
場所／まちの駅こってこていけだ集合
「今日」しか会えない1期一会の景色に出逢う、感動雲海ツアー。限定人数・要予約。
※天候により、変更あり。
いけだ農村観光協会
お問合せ／TEL.0778-44-8060

いけだ農村観光協会 〒910-2512 福井県今立郡池田町稲荷36-25-1
TEL.0778-44-8060 FAX.0778-44-8041



facebookやっています

<http://facebook.com/ikeda.nouson.kanko>

福井県池田町 観光

検索